

2月に入って、どの学年も通常通りの教育活動を行うことができています。保護者の皆様の毎日の感染予防のご協力に感謝いたします。何とかこのまま乗り切っていけたらと思います。



令和3年度学校だより

2月14日

五福校 ごふくこう

No127

文責 本田

3学期学校に来るのはのこり25日!

明日の校長講話から・今回は「画竜点睛」 進級進学に向けて総仕上げを 何をするかは自分たちで考えて

明日朝、校長講話で「画竜点睛」についてお話しします。「画竜点睛」とは、物事を完成するために、最後に加える物事の最も肝心なことの例えです。3学期も学校に来るのは残すところあと25日になりました。今まさに仕上げの時なのです。それぞれの学級や学年が最後の仕上げで何をするかを見極め、それを実行することで、学校にも勢いがつきます。

最近、コロナの影響で何となく目標が持ちづらいこともあると思います。6年生はもうやりきった感もあるかもしれませんが、先生方や小学校で過ごす日々を大切に思い残すことのないようにしてほしいです。他の学年の人たちは、一つ上の学年に進級するための0学期が始まっていると思って、小さなことでもいいので、何か一つ仕上げに取り組んでくれたらありがたいです。いつも言っているように大切なことは、先生から言われてするのではなく、「自分で考え行動すること」

竜のえをえがいたとき、さいごに目を入れる
かどうかで全くちがった絵になります。



それぞれの学級や学年が最後の仕上げで何をするかを見極め、それを行うことで学校にも勢いが付きます。

しっかり力をつけて進級・進学するには最後の仕上げが必要

さいごの仕上げに何をするかは・・・

自分たちで考えてほしいと思います。

大切なことは自ら考え行動すること

中休みに 持久走（5分間走）に取り組んでいます。 走ったり、縄跳びをしたりして体力をつけましょう！

月火の中休みには、学年ごとに5分間走に取り組んでいます。人と競争するのではなく、ゆっくりでいいので自分のペースで走り続けることが大切です。僕も週末は必ず1時間程度走るようにしています。有酸素運動をすることで体がスッキリします。ポイントは息を切らさず、フォームを崩さないことです。背中を伸ばして、きちんと呼吸をして、力を抜いて、リズムに合わせて腕を振ることが大切です。学校でもできるだけ、外の空気のいいところで体を動かしたり遊んだりしていくようにしています。



2年生が走るときは1年生が応援しています。子どもたちの優しさが嬉しいです。